

29年度 事業報告書

特定非営利活動法人ウェル坂戸

1 事業の成果

特定非営利活動法人ウェル坂戸としての活動が5年目を迎えた29年度は、昨年度28年度における地域内外の活動が大きな役割をなしたことにより、ステージがワンランク上となり活動のグレードもよりレベルアップを求められることとなった。クラブの役割としての最終目標である、地域における子育て世代のコミュニケーションツールとしてのクラブは十分とはいえないまでも、一定のレベルは継続的に維持されている。来年度30年度は創設10年目にあたり、改めて法人の基盤整備への取り組みが重要度を増す。助成金依存体質から、完全に脱却し完全自主独立運営を確立するための問題点洗い出しの29年度であった。運営の骨格として大学との連携／障がい者団体との協同／等を中心として開催種目のレベルアップへ挑戦を続ける。

2 事業の実施に関する事項（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
各種スポーツ教室の運営事業	種目別スポーツ教室	毎日 9-21時	公民館	延べ 1284人	延べ 24958人	7782
	英会話教室	週2日 17-19時	公民館	延べ 440人	延べ 1884人	1997 1526
各種イベント及び講習会の開催事業	発表会・大会・夏期教室	4月-3月	市施設 他	延べ 161人	延べ 2038人	392
地域ふれあい促進事業	障害者団体との交流	4月-3月	市施設 他	延べ 66人	延べ 498人	600